

日本工学院八王子専門学校		開講年度	2019年度（平成31年度）		科目名	ビジネススキルⅡ	
開設学科	声優・演劇科		コース名			開設期	後期
対象年次	1年次		科目区分	必修		時間数	15時間
単位数	1単位		授業形態	講義			
教科書/教材	教材で購入した「就活ドリル」を使用。その他、必要に応じて参考資料の配布。						
担当教員情報							
担当教員	尾花宏行・笹倉舞			実務経験の有無・職種	有・俳優 女優 演出家 小中学校非常勤講師		
学習目的							
この科目を受講する学生はビジネススキルⅠで養った学力に加え、就職活動等に向けて社会人としての一般常識を含めたさらなる学力を持つために、就職活動筆記試験に問われる問題を理解し、学ぶ事を目的とする。協働していく世の中において社会人として求められる教養を身につけ、社会や仕事に関する知識や意義を再確認し、社会人として自覚をすることをねらいとしている。							
到達目標							
学生はビジネススキルⅠで養った学力に加え、さらに基本的な学力向上、教養を身につける事ができ、具体的な指標としてビジネス検定3級の取得を目指す。自らの職業観や勤労観といった概念の形成を前提にビジネス常識および、基礎的なコミュニケーション、情報の利活用など、将来、職業人として適応するために身につけておくべき知識をつける事を目標にしている。							
教育方法等							
授業概要	教材として「就活ドリル」を主に使用し、学力の再確認を行う。平易な問題を素早く解く力を養いつつ、情報を読み解き論理的思考を試す問題を解く力を育成していく。さらに働くということを認識させ理解させていく。社会に目を向け、一個人としての知識を体系化することによって、社会人として自立していくことはどのようなスキルが必要になるのかを考察し、実行できるようになることを目指す。						
注意点	社会人基礎力を養うことが目的であるため、解答を暗記することではなく、問題を読み解く力を身につけることを重要視する。授業中の必要のない私語や受講態度などには厳しく対応し、理由のない遅刻や欠席は認めない。自分の興味のある事以外にも、視野を広げ、社会を広い観点でみるように努力すること。授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することはできない。						
評価方法	種別	割合	備 考				
	試験・課題	80%	試験と課題を総合的に評価する				
	平常点	20%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する				
授業計画（1回～15回）							
回	授業内容			各回の到達目標			
1回	英語（3）			就職活動筆記試験問われる英語を理解する。			
2回	国語（3）			就職活動筆記試験問われる国語を理解する。			
3回	数学（3）			就職活動筆記試験問われる数学を理解する。			
4回	理科（3）			就職活動筆記試験問われる理科を理解する。			
5回	社会（3）			就職活動筆記試験問われる社会を理解する。			
6回	英語（4）			就職活動筆記試験問われる英語を理解する。			
7回	国語（4）			就職活動筆記試験問われる国語を理解する。			
8回	数学（4）			就職活動筆記試験問われる数学を理解する。			
9回	理科（4）			就職活動筆記試験問われる理科を理解する。			
10回	社会（4）			就職活動筆記試験問われる社会を理解する。			
11回	今後の進路について			自分の進むべき進路を考察する。			
12回	社会と芸能界との違い			芸能界について考え、社会の一個人としての関わりを理解する。			
13回	芸能界マナーについて			社会人としてのマナーを踏まえ、芸能界との違いを考え、理解する。			
14回	芸能活動を送るにあたって考える事			芸能活動における注意点を一般社会と比較し理解する。			
15回	まとめ			芸能の世界や社会の一員として必要な事のまとめ			